

写 真 図 版

図版1 基本層序



1. 1区 基本層序
第1～7層（北西から）



2. 3区 基本層序
第1～7層（南から）



3. 01-2区 基本層序
第7～8層（南西から）

図版2 第3面



1. 1区 全景（西から）



2. 2区 全景（南から）



3. 3区 全景（南から）



1. 2区 遺物出土状況（北から）



2. 1区 106土坑遺物出土状況（南から）



3. 2区 110溝遺物出土状況（南東から）



4. 2区 110溝断面（北東から）



5. 3区 245集石土坑検出状況（北西から）



6. 3区 249落ち込み検出状況（西から）



7. 3区 239土坑検出状況（南から）



8. 3区 239土坑ガラス小玉鋳型出土状況（南から）

図版4 第4面



1. 1区 全景（西から）



2. 2区 全景（南から）



3. 3区 全景（南から）



1. 1区 挖立柱建物5検出状況（北西から）



2. 238柱穴断面（南から）



3. 116柱穴断面（東から）



4. 124柱穴断面（西から）



5. 126柱穴断面（西から）

図版6 第4面



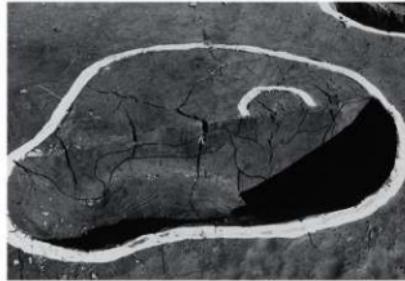
1. 2区 挖立柱建物2検出状況（南東から）



2. 111柱穴断面（東から）



3. 152柱穴断面（西から）



4. 209柱穴断面（南西から）



5. 167・153柱穴（西から）



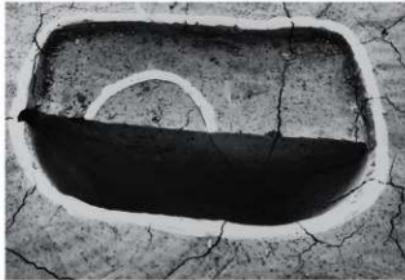
1. 3区 挖立柱建物4・6検出状況（南東から）



2. 257柱穴断面（西から）



3. 252柱穴断面（東から）



4. 304柱穴断面（東から）

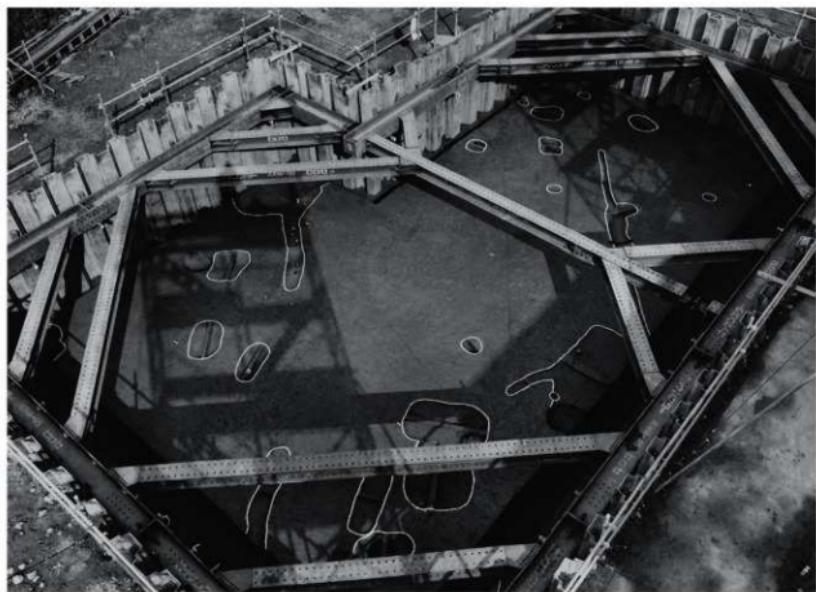


5. 307柱穴断面（南から）

図版8 第4面



1. 01-2区 挖立柱建物1検出状況（北東から）



2. 01-2区 全景（南東から）



1. 掘立柱建物 4 - 158柱穴断面（西から）



2. 掘立柱建物 4 - 282柱穴断面（北東から）



3. 掘立柱建物 4 - 278柱穴断面（南東から）



4. 掘立柱建物 4 - 279柱穴断面（南から）



5. 229土坑断面（東から）



6. 230土坑断面（東から）



7. 掘立柱建物 3 - 199柱穴断面（東から）



8. 263土坑断面（東から）

図版10 第4面



1, 2廃棄土坑遺物出土状況（東から）



2, 137廃棄土坑遺物出土状況（南東から）



3, 162土坑遺物出土状況（1）（北から）



4, 162土坑遺物出土状況（2）（東から）



5, 171溝断面（北東から）



6, 171溝遺物出土状況（1）（南から）



7, 171溝遺物出土状況（2）（南西から）



8, 171溝遺物出土状況（3）（南から）

図版11 第5・5b面



1. 1区 全景(西から)



2. 2区 全景(南から)



3. 3区 全景(南から)

図版12 第5・5b面



1. 224土坑断面（西から）



2. 332土坑断面（南から）



3. 41土坑断面（南東から）

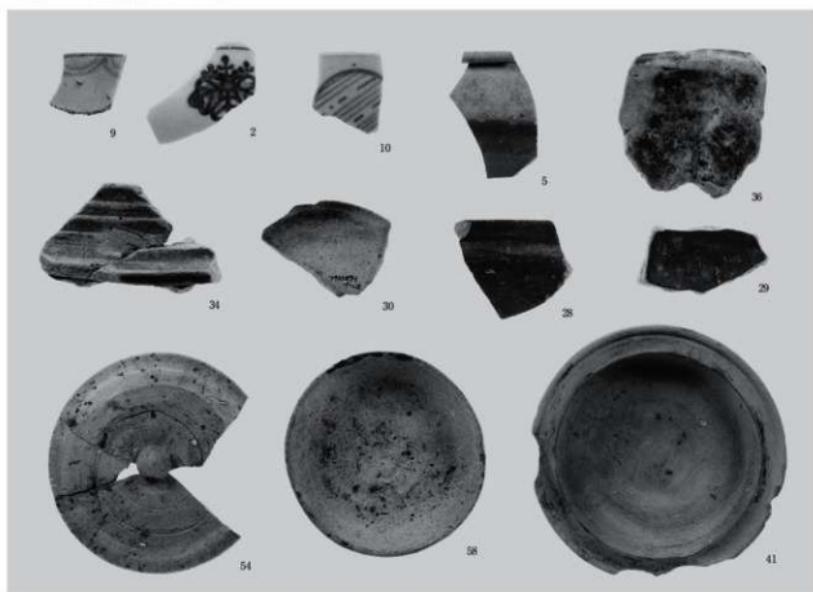


1. 3区 第5面検出状況（南東から）

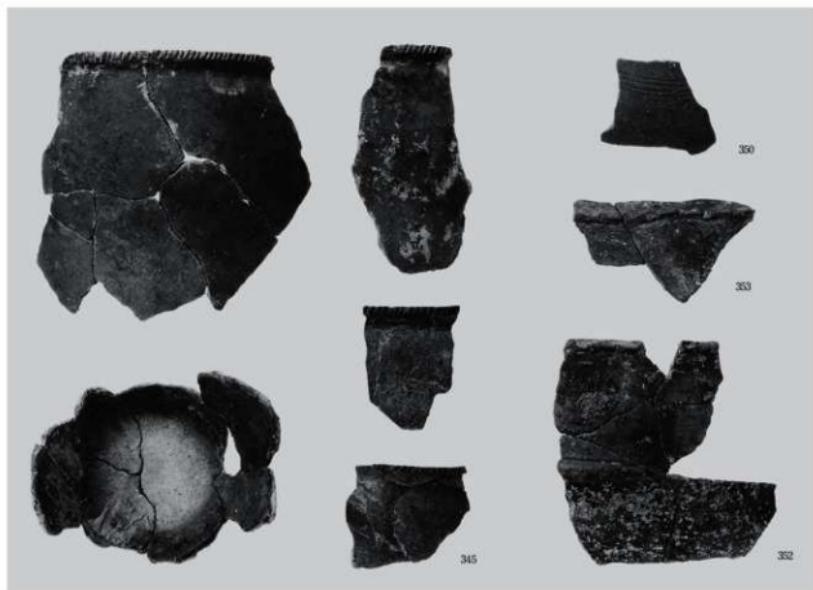


2. 01-2区 第6面検出状況（南から）

図版14 包含層出土遺物



1. 第1～5層出土遺物



2. 第6・7b層出土遺物

図版15 第3・4面出土遺物



1. 第3面 110溝出土遺物



2. 第4面 171溝出土遺物

図版16 第4面出土遺物



1. 137窯出土遺物（1）



2. 137窯出土遺物（2）

図版17 第4面出土遺物



2 廃棄土坑出土遺物

図版18 第4面出土遺物



2 廃棄土坑・162土坑出土遺物

図版19 第3・4面出土遺物



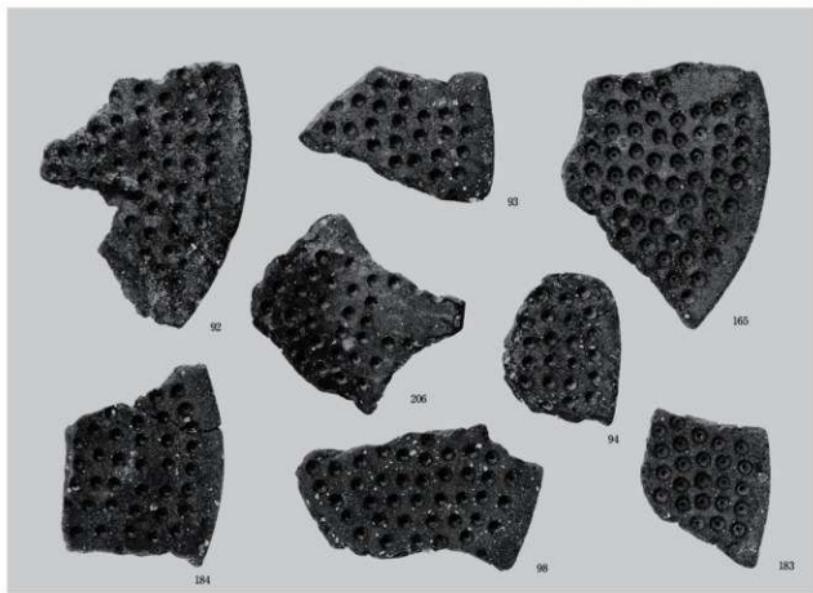
木製品（1）

図版20 第4面出土遺物

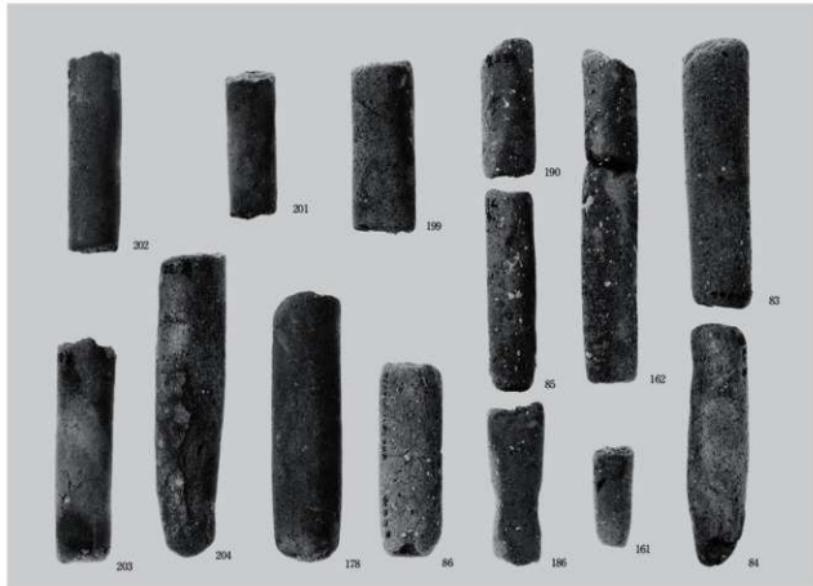


木製品（2）

図版21 第3・4面出土遺物



1. ガラス小玉鉢型



2. 棒状土製品

図版22 第4面出土遺物



輪羽口・鉛滓・塊状土製品

報 告 書 抄 錄

ふりがな	ふなはしいせき よん						
書名	船 橋 遺 跡 N						
副書名	大和川改修（高規格堤防）事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書						
シリーズ名	（財）大阪府文化財センター調査報告書						
シリーズ番号	第 181 集						
編著者名	正岡大実 森屋美佐子						
編集機関	財団法人 大阪府文化財センター						
所在地	〒 590-0105 大阪府堺市南区竹城台 3 丁 21 番 4 号 TEL: 072 - 299 - 8791						
発行年月日	2008 年 7 月						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		緯度・経度	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
		市町村	遺跡番号				
ふなはしいせき 船橋遺跡	日本で初めてのものとして 大阪府柏原市 （ひらはらし） 大正 2 丁目地内	27221	16	北緯 34° 35' 01"	2002.02.29 ~ 2007.03.14	205 m ² (01 ~ 2)	大和川改修 (高規格堤防)
				東經 135° 37' 02"	2007.08.27 ~ 2007.12.10	723 m ² (07 ~ 1)	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項	
船橋遺跡	耕作地	中世～近世	水路・土坑・溝		陶磁器・瓦器	併走する幅広の溝を確認	
		奈良時代	溝		須恵器		
	居住域	飛鳥時代前期	掘立柱建物・杭列・土坑・溝		ガラス小玉鋲型・土器類・須恵器・土製品・木製品・鉢津	調査区全域で掘立柱建物からなる居住域を確認	
		縄文時代晚期末 ～弥生時代前期	土坑・溝		弥生土器・縄文土器・サヌカイト剥片	土坑より土器が出土	
要 約	<p>2001年と2007年に調査を実施し、縄文時代から中世にかけて連続と続く遺構面を検出した。中でも、第4面とした飛鳥時代前期の遺構面では、限られた調査面積ながらも調査区のほぼ全域で掘立柱建物からなる居住域を確認することができた。</p> <p>また、既往の調査区において検出した溝の延長を確認し、調査地一帯が飛鳥時代的一大居住域であったことが判明した。溝は、掘立柱建物と主軸を1にしており、居住域の形成に伴って掘削された区画溝の可能性が高いと考えられる。</p> <p>また、出土遺物にはガラス小玉の鋲型や縄の羽口なども認められ、「船橋遺跡Ⅲ」で報告した居住域と同様の性格を持つ集落であることを確認した。</p> <p>以上の成果は当該期における船橋遺跡の集落像を考える上で極めて重要である。</p>						

(財)大阪府文化財センター発掘調査報告書 第181集

船 橋 遺 跡 IV

-大和川改修（高規格堤防）事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-

発行年月日／2008年7月31日発行

編集・発行／財團法人 大阪府文化財センター

大阪府堺市南区竹城台3丁21番4号

印刷・製本／株式会社 三星商事印刷株式会社

京都市中京区新町通竹屋町下ル舟町300番地